

曹青通信 第102号

い わ て

発行者 岩手県曹洞宗青年会
石ヶ森 桂山

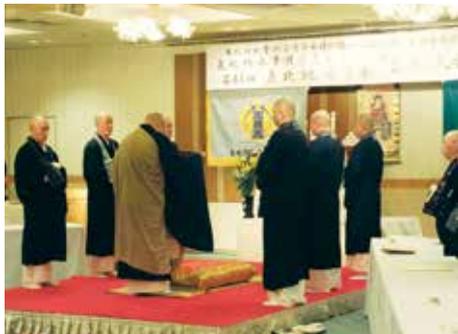
発行所 岩曹青事務局
〒028-0123 岩手県花巻市東和町田瀬15-135
(興禅院内)

TEL : 0198-44-5625 FAX : 0198-44-5630

題字/宗務所長 海野義清老師

編集/事業部 印刷/花巻市 栞菊忠印刷

第41回 曹洞宗青年会東北地方集会『宮城大会』 ～まごころに生きる～



佛祖諷經



会場入口慰霊祭壇

去る、平成二十八年十一月九日(水)、第四十一回曹洞宗青年会東北地方集会『宮城大会』が仙台サンプラザホールを会場に開催されました。午前十時より記念式典が行われ、佛祖諷經をお勤めし、大会会長、大会実行委員長の挨拶や来賓各位の御祝辞をいただいた後、参加者一同が復興への願いを新たに『誓願文』を大会会長である東北地区曹洞宗青年会連絡協議会会長 天野大



次期開催県へ絡子の伝達



東日本大震災七回忌法要

真師が宣読されました。また、式典の最後には次期開催県を青森県とする事が発表され、大会実行委員長の絡子が伝達されました。午後からは一般の方々も対象に第一部として、「東日本大震災七回忌法要」が、本山總持寺貫首 江川辰三大禅師親下御親修の下、厳修されました。厳かな雰囲気の中、歎佛会法要をお勤めし、参加者それぞれが思い思いに手を合わせ、祈りを捧げました。



鼓司による復興祈願和太鼓演奏

第二部では、三重県曹洞宗青年会有志の和太鼓集団「鼓司(くす)」による復興祈願和太鼓演奏を行いました。ホール内に響き渡る壮大な和太鼓の迫力に、演奏後は万雷の拍手に包まれました。
第三部では、南こうせつ氏による、追悼復興コンサートが開催されました。震災のこと、曹洞宗との繋がりのこと、過去の思い出など、時にユーモアに、時にしみりとお話なされました。誰しも一度は耳にしたことがあるであろうご自身の代表曲の他、大会テーマである「まごころに生きる」も披露され、来場者と一緒に大合唱して、大会が円成致しました。

台風十号による大雨・土砂災害ボランティアについて

昨年八月三十日に上陸した台風十号により被災されました皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

さて、当会いたしましたは、災害発生直後より、久慈市・宮古市・岩泉町にて支援物資の搬入、土砂撤去作業を中心にボランティア活動を続けてまいりました。

昨年十二月をもちまして、社協にての一般ボランティアの受付が冬期間休止となりました。これまでにご尽力いただきました皆様へ御礼申し上げます。今後は傾聴ボランティアを中心に活動を続けていく予定であります。今後とも宜しくお願い致します。



民家での土砂撤去作業(岩泉町)



秋田・青森・岩手県曹洞宗青年会合同ボランティア
民家庭の土砂撤去作業(岩泉町)



全国・福島県・岩手県曹洞宗青年会合同ボランティア

〈ボランティア活動報告〉

◆ 現在までのボランティア回数二十回

(同日に複数地区にて・同時作業含む)

◆ 県内寺院参加人数百五名(複数回参加者含む)

◆ 県外曹洞宗青年会参加者五十一名

(全国・青森・秋田・宮城・山形・福島・愛知)

ボランティア作業風景



高昌院裏山の土砂崩れ



高昌院本堂裏にての土砂撤去作業



宮城県・岩手県曹洞宗青年会合同ボランティア(宮古市)



秋田県・山形県・愛知県・岩手県曹青
合同ボランティア(岩泉町公民館)



岩泉町ボランティアセンターにて
なすびさんと一緒に記念撮影



秋田県・山形県・愛知県・岩手県曹洞宗青年会合同ボランティア
※重機を運転しているのは愛知県曹青の皆様(岩泉町公民館)

第二回教養セミナー

平成二十九年二月二十三日（木）、台風十号被害の為延期しておりました十二教区海蔵院様を会場としての「慰霊行脚」を「第二回教養セミナー」と併せて開催いたしました。午後一時より教養セミナーとして「歎佛会



法式研修」を行い、その後慰霊行脚に代え、「東日本大震災慰霊・復興祈願」並びに「台風十号被害復興祈願」法要を歎佛会にて修行いたしました。

会員二十八名の他、十二教区長源福寺様、当会顧問柳善院様のご随喜をいただき、震災七回忌を迎える本年、それぞれの想いを胸に慰霊・復興祈願法要を行いました。



慰霊・復興祈願法要



それぞれの想いを胸に…

第一回教養セミナー

平成二十八年八月十九日（金）ホテルエスを会場に、第一回教養セミナーが開催されました。元ザ・リッツ・カールトン・ホテル・カンパニー日本支社長高野登氏を講師に迎え、「極める時代のホスピタリティ」と題して講演をしていただきました。「おもてなし」をキーワードに、とても興味深い内容でありました。グループごとにディスカッションを行うことで、学びが深まりました。「共感するためには、自分の中に静けさを持たないといけない」という言葉が、印象に残りました。



グループディスカッション



講師：高野 登氏



平成二十八年年度 歳末助け合い 寒風托鉢

平成二十八年十二月一日(木)、金ヶ崎町、泰養寺様を会場に恒例の歳末助け合い寒風托鉢を行いました。多数の参加を頂き、無事修行することが出来ました。
午後二時、身支度を整え、本堂前にて道中の安全を願う諷経の後、出発致しま

した。事前に泰養寺方丈さまより広くお声掛け頂いていた事もあり、有り難い事に多くの方々が托鉢僧の到着を浄財を手にお待ちになられておりました。



托鉢の最後には、たいよう保育園の園児が出迎えてくれ、小さな手から心温まる浄財を頂くことも出来ました。二時間程の托鉢を終え、泰養寺様へ到着。本堂前にて諷経し、托鉢の無事修行を報告。



参加者一同、心地好い疲れを感じながら寒風托鉢を終えることが出来ました。泰養寺様、六教区禅修会の皆様、有り難うございました。



財法二施・功德無量～



金ヶ崎町社会福祉協議会へ浄財(129,339円)を寄付

第五十一回 みちのく緑蔭禅のつどい

平成二十八年七月九日(土)〜十日(日)、盛岡市報恩寺様を会場に第五十一回みちのく緑蔭禅のつどいが開催されました。例年とは違い土日の開催、日程も大きな変更を試みた事により、随喜寺院、参禅者の人数の不安もありましたが、県内外各地より随喜寺院四十二名、参禅者十五名の参加を頂き、共に参禅修行を致しました。



また、今回はヨガの講師をお招きし、参加者一同心地よい汗を流し、心身ともにリフレッシュする事ができました。
参禅者の皆様にとっても有意義な時間を過ごしたと感じて頂ければ幸いです。後援を頂きました曹洞宗岩手県宗務所様をはじめ、会員の皆様のたくさんのお御随喜ありがとうございました。



◆教区だより◆

一 教 区

十月八日／常光寺様にて退董式並びに晋山結制法要が執り行われました。

十月十九日／教区特派布教講習会が東頭寺様を会場に開催されました。

二 教 区

瀧源寺様に於いて、三月二十五日／本堂落慶法要、三月二十六日／二十五世佛山宗智和尚本葬儀が行われます。

三 教 区

第三教区におきましては、去る九月二十九日に、葛巻町正福寺様に於いて、両祖忌の法要が厳修されました。

四 教 区

四月二十八日～二十九日／正洞寺様にて二十三世大祥忌法要。

五月二十八日～二十九日／寶昌寺様にて両祖忌法要。

六月二十一日～二十二日／昌歆寺様にて三十世阿円忌、結制再会法要。

十月二十九日～三十日／大興寺様にて両祖忌法要、三十四世退董式、三十五世桐野好覚師晋山結制法要。

十一月八日／地藏寺様にて、十二世退董式、十二世大村恵寛師晋山式法要。

五 教 区

第五教区青年部におきましては、四月八日降誕会、年明け二月十五日涅槃会を光明寺様の山門法要に法式研修会というかたちで随喜させていただきました。

十月二十九日～三十日／興國寺様に於きまして、二十二世三十三回忌法要、二十三世退董式、二十四世藤澤貴之師晋山結制法要が厳修されました。

十二月二十三日には、歳末助合い托鉢を光明寺様を会場に修行致しました。

新会員として、宝城寺副住 佐々木将斗師が入会されました。今後の活躍を期待しております。

六 教 区

十月二十日／平泉・見性寺様を会場に、ご寺院様、檀信徒合わせ百二十名の参加をいただき、特派布教、万灯供養会を厳修致しました。

閉単となつておりました正法寺専門僧堂が二月十五日をもちまして、再開単の運びとなり、三月六日、教区寺院、正法寺末寺寺院随喜、臨席のもと正法寺専門僧堂開単式、開単祝賀会が開催されました。

七 教 区

平成二十八年十月二十一日～二十三日／醫王山長壽寺様に於いて、三十四世大庸紀由大和尚本葬儀並びに大祥忌法要、三十五世大峯春由和尚晋山結制法要、大般若祈祷会、檀信徒総供養が行われました。

八 教 区

平成二十八年四月末日／常楽寺松山瑞雄老師が遷化され、本葬が厳修されました。

七月二十九日～三十日にかけて、平成二十八年年度徒弟こども坐禅会並びに第三十二回みちのく禅の集いを開催致しました。岩曹青と第八教区青年会で連携を取り、たくさんの子供たちにまた参加したいと言って頂けました。

八月末に玉川寺の宇津野佳久東堂が遷化され、九月一日に本葬が厳修されました。

十月二十九日～三十日にかけて、奥玉安養寺様に於いて、開創五百年開山歴住報恩供養並びに晋山結制法要が厳修されました。

新会員として、永澤寺副住・宇津野弘道師、保壽寺副住・膝館妙鏡師が入会されました。今後の活躍を期待しております。

九 教 区

七月一、二日に檀信徒研修旅行があり、八戸三沢奥入瀬方面に行つて参りました。

多数の参加者があり、有意義な研修となりました。

また、十一月十五日には「さわやかに生きる」と題して講演会があり、山本光洋氏のパントマイムとだるま食堂のコントを楽しみました。

慶事行事として、十一月十二、十三日に住田町城玖寺様において、晋山結制法要がありました。天候に恵まれ、多くの檀信徒が見守る中で無事円成いたしました。

十 教 区

第十教区におきましては、五月二十九日に盛岩寺様に於いて、開山四百回忌・二十三世二十七回忌・諸堂復興庫裡落慶法要が執り行われました。

六月二十、二十一日に石應禅寺様に於いて、十七世中興雲汀晴朗大和尚休廣忌・同寺族思実忌法要が執り行われました。

十一月五日、六日に柳玄寺様に於いて、二十一世圓鏡光文大和尚本葬儀並びに阿部光禅師晋山式が執り行われました。

また六月二十六日には、大慈寺様に於いて、上棟式が執り行われました。

十一 教 区

第十一教区行事としましては九月十二日、十三日に、岩泉町大川、大川寺様を会場として、両祖忌法要が厳修されました。

教区青年会としましては、七月二十九日、三十日に、宮古市津軽石、瑞雲寺様を会場として「夏休み子供坐禅会」が行われました。

また、十二月一日には、宮古市沢田、常安寺様を会場に歳末助け合い托鉢を修行致しました。

八月の台風による災害の際には、被災地でのボランティア活動に参加させて頂きました。その際には各教区の会員様にも大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

十二 教 区

二月十一日／柳善院様 小正月祈祷会。

四月／長泉寺様 龍神講法要。

十月／千手寺様 恒期法要。

二月十日、十二教区宝積寺田村康裕様と三教区大聖寺佐々木綾子様の結婚式が挙行されました。